



RACE TOPICS-1

暫定エントリー第1弾発表!!

どうなる? 今年の“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐 8tai.comおよび公開合同テストに注目!!

7月29日(日)の決戦を約1ヶ月半後に控え、今年の鈴鹿8耐の暫定エントリー第1弾が発表された。

これによると、昨年まで北川圭一が所属した世界耐久チャンピオンチームの「SUZUKI ENDURANCE RACING TEAM」をはじめ「PHASE ONE ENDURANCE」、「TEAM ZONE ROUGE YAMAHA BELGIQUE」、「Yamaha Austria Racing Team #07(YART)」、「BOLLIGER TEAM SWITZERLAND」、「MACO MOTO RACING TEAM」、「TEAM RAFFIN MOTOS」、「ENDURANCE MOTO 38」、「TEAM LTG 57」、「QERT D'ANTIN」、「TEAM ENDURANCE MOTO 45」、「TEAM ABG PERFORMANCE」、「DIABLO 666 BOLLIGER」、「Team Suzuki Sweden」など、世界耐久選手権の年間エントリーチームが大挙エントリーしてくる事が予想される。また、今年のシリーズ第2戦アルバセテ6時間に出場ポイントを得た#778F.C.C. TSRは、年間エントリーチーム同様の権利を獲得。SBKクラスでのエントリーとなる。ライダーは昨年優勝の辻村猛・伊藤真一のペアで連覇を狙う。

一方、8耐のタイトル奪還を目指すホンダワークスは、ライダーは未定ながら11号車と33号車の2台体制。MotoGPを戦うカルロス・チェカ、WSBでシリーズをリードするジェームス・スランドらの起用が噂されている。300kmにエントリーの清成龍一やジョナサン・レイもHRCからのエントリーが濃厚だ。ホンダ系チームでは、森脇尚護と山口辰也のモリワキ MOTUL レーシング、出口修と津田拓也のチームOSGフェニックス&モトスポーツI、小西良輝と安田毅史の急募.com team HARC-PRO.などの強力チームがラインナップされる。さらに、今年は仮面ライダー電王Honda DREAM RTで闘う徳留和樹、Team 桜井ホンダ2の亀谷長純など優勝を狙えるライダーだが、パートナーは未定。誰が第2ライダーに登録されるのか、注目されることだ。

ヤマハ勢では、ゼッケン81ワイズギア・レーシングにノリックこと阿部典史の名前が登場。今年は全日本JSB1000に参戦して好成績を挙げており、初参戦となる鈴鹿8耐でも素晴らしいパフォーマンスに期待したい。さらに、オートボリスの全日本JSB1000で初優勝を遂げた中須賀克行がYSP&PRESTOレーシングから参戦。阿部、中須賀ともにパートナーは未定だが、優勝戦線に加わることは間違いない。また、今年は藤原儀彦が沼田憲保とのペアでTEAM茶LLINGERから登場。元全日本チャンピオン・コンビとなる。

スズキ勢では、ヨシムラスズキwith JOMOが、スズキ・ファンの期待を一身に集めることになる。それだけに体制も強力。昨年の全日本最終戦MFJ-GP鈴鹿で“世界”のパフォーマンスを存分に発揮して優勝した加賀山就臣と秋吉耕佑、そしてパートナーは未定ながら渡辺篤の2台体制となる。さらに川瀬裕昌と大西敬紀のWIN SUZUKI RACING TEAM、波多野祐樹と寺本幸司のMotoMap SUPPLY、今野由寛と生形秀之のDeotex PANTHERA PLOTも、確実な力を持ったチームだ。

そしてカワサキ勢では、江口謙をパートナーに起用した鶴田竜二がZOIL TRICK☆STARで出場する。

現段階の暫定エントリーリストでさえ、優勝の予想が困難なほどにポテンシャルを持つライダーやチームが乱立状態となっている今年の“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐。現状未定となっているライダーが正式決定すると、より以上に混迷の度合いを増すことは間違いない。HRCの体制は? 徳留、阿部、中須賀、渡辺のパートナーは? いよいよ鈴鹿8耐へ動きが活発化しているが、そうした答えは、今後随時、公式ウェブサイトの8tai.comで明らかにされる。7月2日(火)~3日(水)に鈴鹿サーキットで開催される一般公開の鈴鹿8耐合同テストでは、8耐の正式エントリーリストが発表される予定なので要注目だ。

『8tai.com』で最新情報をゲット!!

RACE TOPICS-2

7月2日(月)~3日(火)は

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐公開合同テスト!! ここでチーム体制が明らかになる!!

この“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレースが終わると、いよいよ次は本番の“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐!!と思われる方は少々気が早い。3週間後の7月2日(月)~3日(火)には、“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐公開合同テストが開催されるのだ!!

今回の“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレースを見ていただくと、有力数チームが単独出走となっている。これは、パートナーが決まっていない、諸事情によりパートナーが出走できなかったなど理由はさまざまだが、1台のマシンを複数のライダーが操る8耐では、それぞれのライダーが納得いくマシンにセットアップすることがこの上なく重要になる。そのためにも、決戦体制での鈴鹿300km耐久出場が理想なのだが、これが出来なかった、またはしなかったチームは、7月2日(月)~3日(火)の“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐公開合同テストでその作業を行なうことになる。言い換えれば、この公開合同テストでは真夏の決戦に向けて本番さながらのチーム体制でのテストとなるわけだ。

鈴鹿300km耐久に決戦体制で臨んだチームにとっては最終調整の場として、この公開合同テストで初めてライダーが顔を合わせるチームにとっては最初にして最後のマシン・セットアップの場として、一般公開される重要な2デイ・テスト。予想外の大家ライダーやチームが登場する可能性もあり、ファンにとっては、鈴鹿300km耐久に続いて各チームの体制や状態を見る絶好の機会。さらに7月2日(月)には夜間走行も予定されており、ライトを点灯したマシン群によって、一早く8耐の雰囲気味わうこともできる。

また、公開合同テストということでレース時とは異なり、パドック・ピット上ホスピタリティブースまでは入園料で入場することができる(ピットおよびピットロードは入場不可)。普段のレースでは観られないライダーの姿も観られるかも?そういった意味でも8耐ファンならぜひ来場して欲しい。

現時点でTEAM HRC、モリワキ、ヨシムラ、TSR、team HARC-PRO.といった8耐での中心チームを始め、徳留和樹、亀谷長純、中須賀克行、阿部典史らの参加が予定されている。

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐 公開合同テスト 走行スケジュール(予定)

7月2日(月)	Session 1	A Gr.	9:00~10:20 (80分)
		B Gr.	10:35~11:55 (80分)
	Session 2	A Gr.	13:00~14:20 (80分)
		B Gr.	14:35~15:55 (80分)
Session 3	A Gr.	16:10~17:30 (80分)	
	B Gr.	17:45~19:05 (80分)	
Session 4 (夜間走行)			19:20~20:00 (40分)
7月3日(火)	Session 5	A Gr.	8:30~9:50 (80分)
		B Gr.	10:05~11:25 (80分)
	Session 6	A Gr.	12:30~13:50 (80分)
		B Gr.	14:05~15:25 (80分)
	Session 7	A Gr.	15:40~16:40 (60分)
		B Gr.	16:55~17:55 (60分)

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐公開合同テストは、ゆうえんち入園料でご覧いただけます(税込)。

●大人(中学生以上):1,600円 ●子供(小学生):800円
●幼児(3才~未就学児):600円



2007 QMMF Endurance FIM World Championship Series Round 3
The 30th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours World Endurance Championship Race
MOBILITYLAND CORP. SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568





Coca-Cola zero 2007 Suzuka 8 hours



RACE TOPICS-3

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐のもうひとつの クライマックス、緊迫の「トップ10トライアル」。 土曜日の鈴鹿を見逃すな!

予選20位までのチームにより行なわれていた「スペシャル・ステージ」は、昨年から「トップ10トライアル」に進化した。

上位の決勝グリッドを、ワンラップのみのタイムアタックにより決める「スペシャル・ステージ」が、上位10台による、文字通り選ばれたライダーたちによる「トップ10トライアル」として生まれ変わった。上位10台に絞られたことにより、タイムの接近したライダーたちの激しいアタックが見られることになる。

「トップ10トライアル」では、各チーム2名のライダーが登場し、前半に予選6～10位、後半が1～5位のチームがタイムアタックに挑む。これにより、マークしたタイムが次々と塗り替えられる緊張のタイムアタックが全ライダーの走行が終了するまで続くのだ。

事実、昨年のトップ10トライアルでもサーキットにいるすべての人々の目はその一点に注がれる緊張の中、ライダーの闘志あふれる走り、タイムが更新されるたびにどよめく観衆の姿が見られた。短時間に凝縮されたこのトップ10トライアルは、文字通りエンターテイメントとして観客を魅了した。

さらに、コース上での走りだけではなく、様々な演出も仕掛けられている。コースインのスタートはピットロードの観客の目の前、ライダーのアタック中は、そのライダーの選曲した音楽がBGMとして流れる。ライダーのセンスがきらりと光る選曲も聴きどころだ。その時点でのトップタイムをマークしたライダーのみが座ることのできる「王様のイス」も設定されており、ライダーのナマの声を聞くこともできる。土曜日の“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐を観なくては8耐は始まらない!

SPECIAL TOPICS!

「岩城滉一」氏が8耐名誉顧問に就任! 今年の8耐を強力バックアップ!

岩城滉一氏は、第21回大会をはじめ、8耐において計3度チーム監督を務め、また自身も、過去には4輪の当時の日本最高峰レース「F3000」への参戦、日本最大級の草レース「もて耐」初開催から連続出場という豊富なレース経験を持っており、昨年の7月に開催された「NANKAI」鈴鹿Mini-Moto4時間耐久レースにも出場しクラス優勝、さらに2007年のもてぎ「DE耐」でも優勝するなど、モータースポーツの輝かしい戦績と情熱は今も加速し続けている。

その岩城氏が今年は8耐名誉顧問に就任。春に東京ビッグサイトで開催された東京モーターサイクルショーでの8耐記者発表会をはじめ、8耐前哨戦である“Road to 8hours”鈴鹿300kmの8耐参戦発表会、また東京・六本木で開催された“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐イベントにも出演し、8耐の魅力を広くPRするなど、大きなバックアップをしている。

8耐では、7/28(土)に鈴鹿市内から到着した「バイクであいたいパレード」を国際レーシングコースで出迎え、前夜祭ではレーシングコースにてパレードの先導を務めるとともに、7/29(日)決勝当日のオープニングセレモニー参加時に、8耐のために準備したスペシャルバイクにて国際レーシングコースを走行する。また表彰式では第30回大会記念賞を優勝チームに手渡すプレゼンターとしても登場する予定だ。これ以外にも8耐盛り上げのために、さまざまなイベントで岩城氏が参加することが企画されている。ぜひ注目して欲しい。



岩城滉一 8耐名誉顧問



・テレビ放送(予定)

「スカイパーフェクトTV!」

【生】 7月29日(日) AM10:00～PM8:15 パーフェクトチョイス162

【再】 8月5日(日) PM1:00～PM11:15 パーフェクトチョイス177

8月11日(土) PM1:00～PM11:15 パーフェクトチョイス177

「BS朝日」、「テレビ大阪・テレビ愛知」でダイジェスト特番を放送予定。



2007 QMMF Endurance FIM World Championship Series Round 3
The 30th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours World Endurance Championship Race
MOBILITYLAND CORP. SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568





Coca-Cola zero 2007 Suzuka 8 hours



COLLABORATION TOPICS-1

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐 第30回記念大会特別イベント 鈴鹿8耐 in 六本木ヒルズ 開催中!

鈴鹿8耐前哨戦である“Road to 8hours”ロードレースの決勝を翌日に控えた6月9日(土)から14日(木)の6日間、六本木ヒルズにあるテレビ朝日イベントスペース「umu」にて、“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース第30回記念大会特別イベント「鈴鹿8耐 in 六本木ヒルズ」を開催中。

開催期間を通じて、歴代8耐参戦マシンの展示、8耐の歴史をたどる写真展、8耐ムービーの上映など、8耐の歴史を感じていただける様々なイベントを行う。なお、BS朝日では、8耐ダイジェスト特番放送を予定している。

鈴鹿8耐 in 六本木ヒルズ

■日時:6月9日(土)~14日(木) 各日 11:00~18:00
■場所:テレビ朝日イベントスペースumu(六本木ヒルズ内)

tv asahi

メ〜テレ

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレースの中継・ダイジェストなどの放送については、7ページをご参照ください。

COLLABORATION TOPICS-2

地元チームを強力にバックアップ!! ラジオ局チーム応援シートで応援しよう!!

昨年に引き続き今年も8耐を応援する各地のラジオステーションが、その地域のチームを強力にバックアップ!! グランドスタンドではチーム応援席で、お目当てのチームの応援で盛り上がりよう!

また、MOTOMAX会場では、恒例の「ON AIR SPOT」にてラジオ局パーソナリティがトークやクイズなどのイベントを展開。ラジオ局チームグッズやパドックツアー参加の抽選会も企画されている。今年もラジオ局チーム応援シートのチケットを買って8耐を丸ごと楽しもう!!

今年も特典がいっぱい!!

※デザインは予告なく変更になる場合があります。

応援シートのご購入で8耐スペシャルグッズをもれなくプレゼント!!



カードパス

8耐30回記念ステッカー(非売品)

8耐30回記念ピンズ(非売品)

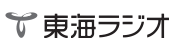
マフラータオル(非売品)

チケット料金
12,000円

観戦券(カード型観戦券)+S2指定席券(ラジオ局チーム応援席)
※S2指定席券をお持ちの方は、A・B2・C・D・Eエリアにも入場できます。

●参加ラジオ局●

※コラボチームは決定次第、ホームページにアップします。



2007 QMMF Endurance FIM World Championship Series Round 3
The 30th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours World Endurance Championship Race
MOBILITYLAND CORP. SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



COLLABORATION TOPICS-3

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐の プロモーション展開やチケット販売企画に 『ローソン』がコラボレート。

今年、鈴鹿サーキットやツインリンクもてぎで開催される様々なレース・イベントで、株式会社ローソンとのコラボレーション企画が続々誕生。ローソン会員向け懸賞企画、グッズプレゼントや各種企画チケット販売などが進行中。

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐でも、特別なステイプランがローソン会員向け懸賞として準備される。その中身は、レース観戦はもちろん、ゆうえんちやプールそして花火と、ファミリーで夏休みの鈴鹿を存分に楽しめる内容。また今回、スペシャル企画として、決勝レース前の大会記念式典への参加権プレゼントが予定されている。さらに、ローソンチケット限定の前売観戦券企画も進行中。詳細は決定次第 8tai.comで紹介される。

LAWSON ローソンだけの特別企画

ローソンでファミ得チケットをかうと
・コカ・コーラ製品ドリンク
・記念ステッカー(非売品)
・ピンズ(非売品)
をセットでプレゼント!



ピンズ(非売品)

【ローソン会員向け懸賞について】

毎日のお買い物でポイントが貯まるローソンの会員カード「ローソンプス」、「マイローソンプス」いずれかのポイントでご応募いただけます。ポイントは、ローソンでのお買い物100円=1ポイント、レジ精算ごとに1ポイントが貯まります。懸賞へのご応募は、ローソン店内のマルチメディア端末<Loppi(ロッピー)>、またはパソコン、携帯電話にて行っていただけます。

【“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐/夏休みファミリーバック 懸賞内容について】

- ◆当選人数:2家族8名様(1家族あたり大人2名様+子供2名様とさせていただきます)
 - ◆募集期間:5/1~6/30
 - ◆必要ポイント:60ポイント
- レース観戦(エリア指定席入場可)、パドック見学付き、ゆうえんちパスポート(1日分)、プール入場(1日分)、ホテル宿泊(7/28の一泊)、スペシャル企画:大会記念式典に参加

※詳しくは、ローソン店頭設置のチラシ等でご確認ください。

COLLABORATION TOPICS-4

2006年の鈴鹿8耐を戦ったマシン16種類が、 1/32スケールのミニチュアモデルで登場。

ラジオコントロールモデルやダイキャスト模型でおなじみの京商では1/32スケールで精巧にディテール再現されたダイキャストモデル「2006鈴鹿8時間耐久ロードレースマシンシリーズ(16種類)」を、7月下旬より「サークルK」「サンクス」と鈴鹿サーキットにおいて数量限定で発売開始。

- ◆鈴鹿サーキットでは16台セット・鈴鹿8耐限定特典付で販売いたします。
- ・発売日:7月下旬
- ・発売場所:鈴鹿サーキット内「セレクト“2”」「サーキットガレージ」他
- ※その他商品概要等、詳しくは別紙資料をご参照ください。



第9回バイクであいたいパレード

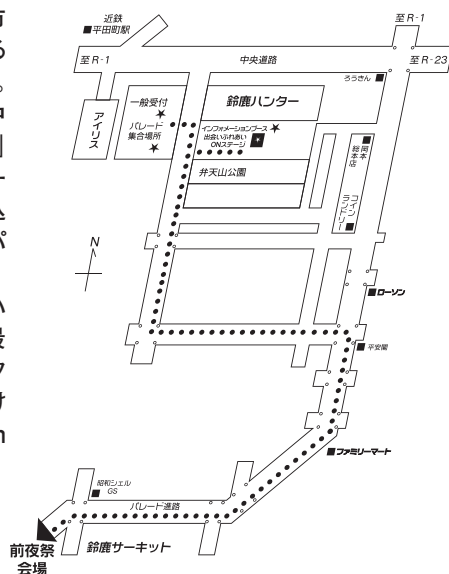
鈴鹿商工会議所青年部による日本最大級の交通安全バイクパレード

日本最大級のバイクパレードに参加して、盛り上がりよう!

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐で全国各地から大勢の観客が集まる鈴鹿市では、市民のお祭りとして8耐に取り組み、街ぐるみのウエルカム運動を展開しています。その中で、鈴鹿商工会議所青年部が中心となって、「交通安全」「マナーアップ」啓発の一貫として行なわれる、“モータースポーツ都市”鈴鹿らしい市民を巻き込んだイベントがこの「バイクであいたいパレード」。

鈴鹿市内のイベント会場となる「鈴鹿ハンター」ショッピングセンターから、日本最大級のバイクパレードに相応しく、バイク約400台が鈴鹿8耐前夜祭会場に向けて、交通安全を呼びかけながら約7.5kmの沿道をパレードします。

[パレードコースマップ]



プログラム
7/28(土) 18:30~

8耐スペシャルステージ(予選)終了後、鈴鹿ハンター会場に集合!

パレード出発地点の「鈴鹿ハンター会場」でも、イベントが盛りだくさん!!

市民の歓迎を受けながら鈴鹿市内を交通安全パレード

↓
決勝前日の鈴鹿サーキット国際レーシングコースへ

↓
前夜祭オープニングイベントとして、鈴鹿サーキットを走行

↓

◆前夜祭オープニングアクトでコースを駆け抜ける!
第9回「バイクであいたい」パレード
パレード参加バイククラブの受付は
ご好評につき終了いたしました

お問い合わせ先…鈴鹿商工会議所青年部
[TEL]059-382-3222(代) 担当:高橋・川口
アドレス <http://www.suzuka-yeg.com/>

そして、“コカ・コーラゼロ”鈴鹿8耐前夜祭が開幕!!

※イベント内容は変更される場合があります。



2007 QMMF Endurance FIM World Championship Series Round 3
The 30th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours World Endurance Championship Race
MOBILITYLAND CORP. SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568





Coca-Cola zero 2007
Suzuka 8 hours



“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐前夜祭



7月28日(土)19:15スタート!(予定) ●グランドスタンド前

第30回大会記念スペシャルゲスト、 「ミスター8耐」ワイン・ガードナー氏が出演! 歴代トップライダーや8耐名誉顧問「岩城 滉一」氏も出演し 前夜祭はヒートアップ!

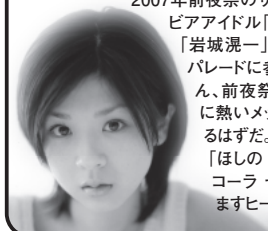
もはやこれ無くしては語れないオープニングアクト、「バイクであいたいパレード」で幕を開ける鈴鹿8耐前夜祭。国際レーシングコースを、8耐名誉顧問となった「岩城 滉一」氏がライディングするスペシャルバイクの先導で約400台のバイクが駆け抜ける。第30回記念大会となる今年の前夜祭には、ミスター8耐ワイン・ガードナー氏も登場予定。平忠彦氏、清原明彦氏、辻本聡選手ら歴代のライダーたちも登場し、それぞれの視点から30年を振り返る。出演する歴代トップライダーたちのメンバーは今後も続々決定する予定なので、おおいに注目して欲しい。8耐名誉顧問の岩城氏も自ら8耐を監督としてチームを率いた経験もあり、ここでしか聞けないさまざまな想い出を語ってくれることだろう。

さらに、トライアル・エクストリームやドラッグバイクマシンによるパフォーマンスなど様々なアトラクション、そして、今や前夜祭の定番イベントとなった「ナイトピットワーク」が開催される。翌日の決勝に向けた、最後のマシン調整やタイヤ交換、給油リハーサルなど、各チームの真剣なピットワーク練習を間近で見ることができる。また、各チームが趣向を凝らしたファンサービスやパフォーマンスにも注目。今や8耐前夜祭に欠かせないイベントとなっている。今年のナイトピットワークは、各チームが見せるパフォーマンスをファンが投票し、最優秀チームには、パフォーマンス賞を授与するというビッグな企画も登場!!

チーム・ライダーそして会場のファンが一体となって、2007年も決勝前夜の「“コカ・コーラゼロ”鈴鹿8耐前夜祭」は大きく盛り上がる!!



SPECIAL TOPICS!



2007年前夜祭のサプライズゲスト、グラビアアイドル「ほしの あき」さんも、「岩城滉一」8耐名誉顧問と共にパレードに参加する予定。もちろん、前夜祭ステージでもファンに熱いメッセージを届けてくれるはずだ。「ほしの あき」来場で、「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8耐はますますヒートアップする!



※8耐期間中の ほしの あき さんの出演は、7/28(土)に開催される前夜祭のみとなります。又、イベント内容及び出演は変更となる場合もございます。



2007 QMMF Endurance FIM World Championship Series Round 3
The 30th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours World Endurance Championship Race
MOBILITYLAND CORP. SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568





鈴鹿ウエルカムプログラム

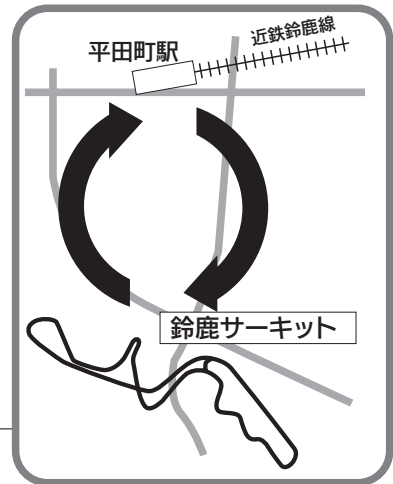
鈴鹿市では、「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8耐へ全国からお越しになる観客の皆様を暖かくお迎えいただき、特に鈴鹿商工会議所青年部による鈴鹿市内から鈴鹿サーキットまでの一大バイクパレードは、すでに9回目を迎えるなど、バイク乗りの皆様を歓迎いただいています。2004年12月、全国初の「モータースポーツ都市」を宣言した鈴鹿市、さらには「鈴鹿モータースポーツ市民の会」や鈴鹿商工会議所と一体となった下記の歓迎プログラムをパレードのみならず展開していただきます。ぜひ、皆様のご支援ご協力もお願いいたします。

**鈴鹿での滞在が
もっと楽しくなります!**

鈴鹿商工会議所主管の レースファン市内無料巡回バスの運行

7月27日(金)、28日(土)の2日間、鈴鹿市内主要地域にて、レースファン・レース関係者が利用できる市内無料巡回バスが運行される。市内のショッピングセンターや銭湯など平田町周辺を巡回します。また期間中は、26店舗(6/3現在)の飲食店やナイトスポットなどで8耐ファンへのサービスがあります。

- 実施予定概要: 7月27日(金)・28日(土)17:00~24:00(最終鈴鹿サーキット着) ※バス2台による巡回
- ご利用: 本年の観戦に有効な8耐チケット、又は8耐パスをお持ちの方(料金無料) 三重交通チャーターバス/2台
- ※満員の場合は、乗車をお断りすることがあります。
- ※ルートは後日ご案内します。



8耐に訪れる皆様を歓迎!!~ウエルカム・プロモーション

鈴鹿市内の主要商店街では、「ウエルカムのぼり」のディスプレイで、「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8耐にお越しの皆様を歓迎する演出が施される。8耐に向かう道からワクワクが盛り上がる。滞在期間中もウキウキ!!

鈴鹿市は全国初の「モータースポーツ都市」を宣言しています

鈴鹿市は、民・産・学・官の連携により、モータースポーツのメッカにすることで、モータースポーツの振興を図り、市を活性化することを目的に「モータースポーツ都市」を宣言しました。(鈴鹿市HPより)

「バイク文字~30th8hours」

今年、3月4日(日)におこなわれた2007モータースポーツファン感謝デーでは、鈴鹿8耐第30回大会を記念し、鈴鹿モータースポーツ市民の会の主催で、約260台のバイクとファンの皆様で、バイク文字を作り上げました。



2007 QMMF Endurance FIM World Championship Series Round 3
The 30th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours World Endurance Championship Race
MOBILITYLAND CORP. SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568

